

感染状況・医療提供体制の分析(4月26日時点)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 * ①～③は過去1週間合計	前回の数値 (4月19日時点)	現在の数値 (4月26日時点)	前回との比較	分析コメント	
感染状況	①新規陽性者数	総数 (人口10万人当たり)	625人 (33.3人)	633人 (33.7人)	→	感染状況コメント レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている 陽性者は 人口10万人当たり33.7人 と横ばい。季節性インフルエンザ注意報発令継続中。全国的にも横ばいから緩やかな増加傾向。今後、連休に入るため、人流や接触機会が増加することで、緩徐な増加傾向が継続すると予想される。体調不良時は外出しない、高齢者や基礎疾患の方にはうつさないようにするといった心がけや、状況に応じた(感染を広げないため、感染から身を守るため等)マスクの適正使用が必要。
		60歳以上 (総数に占める割合)	177人 (28%)	153人 (24%)	↘	
	②保健所別新規陽性者数	岡山市保健所	236人	268人	↗	
		倉敷市保健所	120人	142人	↗	
		備前保健所	57人	49人	↘	
		備中保健所	69人	60人	↘	
		備北保健所	64人	41人	↘	
		真庭保健所	6人	4人	→	
		美作保健所	43人	41人	→	
その他	30人	28人	→			
医療提供体制	③入院患者数 (確保病床における入院割合)	29人 (5%)	21人 (3%)	↘	医療提供体制コメント レベル1. 通常の体制で対応可能であると思われる	
	④宿泊療養者数	5人	5人	→	入院患者数も減少し、医療提供体制としては落ち着いている	
	⑤自宅療養者数	557人	579人	↗		
	⑥重症者数	1人	2人	→		